

XII 財務

1 はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今期が第2期中期計画の4年目にあたる第10期目の決算となる。

公立大学法人の会計基準は、企業会計を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、県民をはじめとする利害関係者に、法人の財政状態や運営状況を明らかにするために、作成が義務付けられている。

第34条第1項では、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類等)を、設立団体の長に提出し、承認を得なければならないとされている。

令和2年度の財務諸表上の表記は下記のとおりである。

貸借対照表、損益計算書及びキャッシュ・フロー計算書は県立大学単独の表記、行政サービス実施コスト計算書は法人全体の数値を表示している。

2 貸借対照表

貸借対照表は、令和3年3月31日現在の、全ての財産(資産、負債・純資産)の状況を示した。

令和2年度の資産総額は、

固定資産が 114億9千8百万円(95.3%)

流動資産が 5億6千4百万円(4.7%)

合計 120億6千2百万円(100.0%)となっている。

固定資産が資産の95.3%を占め、このうち県からの出資財産が、94億1千万円で資産全体の78.0%を占めている。

負債の総額は、17億9千5百万円となっています。

固定負債が 12億6千 万円

(うち資産見返負債¹ 10億6千7百万円 負債全体の84.7%)

流動負債が 5億3千4百万円

(うち寄附金債務 3百万円 同 0.5%)

負債総額のうち、資産の見返として計上し、減価償却処理により費用が発生する都度、取り崩して収益化する資産見返負債が10億6千7百万円と負債全体の84.6%を占め、用途特定寄附金収入のうち来期以降に使用する予定の寄附金債務が、3百万円で、0.5%となっている。

純資産の総額は、 102億6千7百万円で、内訳は

資本金(県からの出資金)が109億6千5百万円、

資本剰余金が △7億1千 万円

利益剰余金が 1千2百万円となっている。

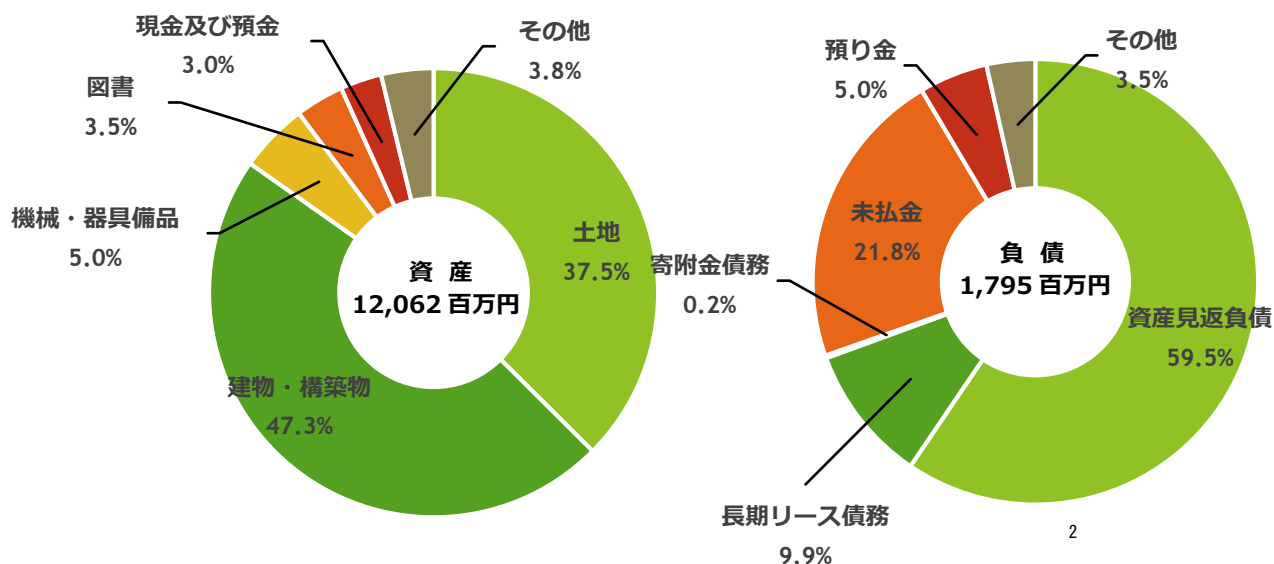
¹資産見返負債：運営費交付金・寄附金・無償譲与・補助金等の財源で取得した固定資産の見合いで負債に計上され、固定資産の減価償却に伴って、資産見返負債戻入という収益に振替られるもので、資産・負債を均衡させるために必要なものである。

貸借対照表の概要

(単位: 百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	4,519	負債の部	固定負債	資産見返負債	1,067
			建物	5,530			長期リース債務	178
			構築物	175			その他の固定負債	14
			機械装置	42			小計	1,260
			工具器具備品	559		流動負債	寄附金債務	3
			図書	421			未払金	392
			車両運搬具	4			預り金	89
			美術品・收藏品	24			短期リース債務	49
			建設仮勘定	172			小計	534
			小計	11,450			合計③	1,795
			無形固定資産	33	純資産の部	資本金	10,965	
			投資その他の資産	14		資本剰余金	▲710	
			合計①	11,498		利益剰余金	12	
						合計④	10,267	
	流動資産		現金及び預金	360				
その他の流動資産			204					
合計②			564					
資産合計①+②			12,062	負債純資産合計③+④		12,062		

※百万円未満切捨て



²グラフの作成にあたっては、各項目の金額を百万円未満切り捨ての数値ではなく、実数をもとに算出している。損益計算書のグラフも同様。

3 損益計算書

損益計算書は、当期に発生した目的別費用とそれに対応する収益構造を記載した計算書である。
経常費用の総額は、25億3千6百万円で、内訳は業務費が23億8千3百万円で、一般管理費が1億5千1百万円、支払利息等の財務費用が1百万円となっている。

業務費23億8千3百万円の内訳は、

教育研究経費	8億3千7百万円(対経常費用 33.0%)
教育経費	5億1千 万円
研究経費	1億5千5百万円
教育研究支援経費	1億7千1百万円
受託研究等経費	2千3百万円(対経常費用 0.9%)
受託研究費	2百万円
受託事業費	2千 百万円
人件費	15億2千3百万円(対経常費用 60.0%)

※受託研究・事業費に参入した人件費を除く

人件費が経常費用に占める割合は、60.0%となっている。

経常収益の総額は、25億4千9百万円で、内訳は

運営費交付金収益	14億6千6百万円(対経常収益 57.5%)
授業料等収益	7億6千3百万円(同 29.9% 授業料、入学金、検定料収入を含む)
受託研究収益	2百万円(同 0.07%)
受託事業等収益	2千 百万円(同 0.7%)
寄附金収益	3千2百万円(同 1.2%)
補助金収益	1億 9百万円(同 4.2%)
施設費収益	7百万円(同 0.2%)
資産見返負債戻入	9千5百万円(同 3.7%)
雑益	5千2百万円(同 2.0%)

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、1千2百万円となった。

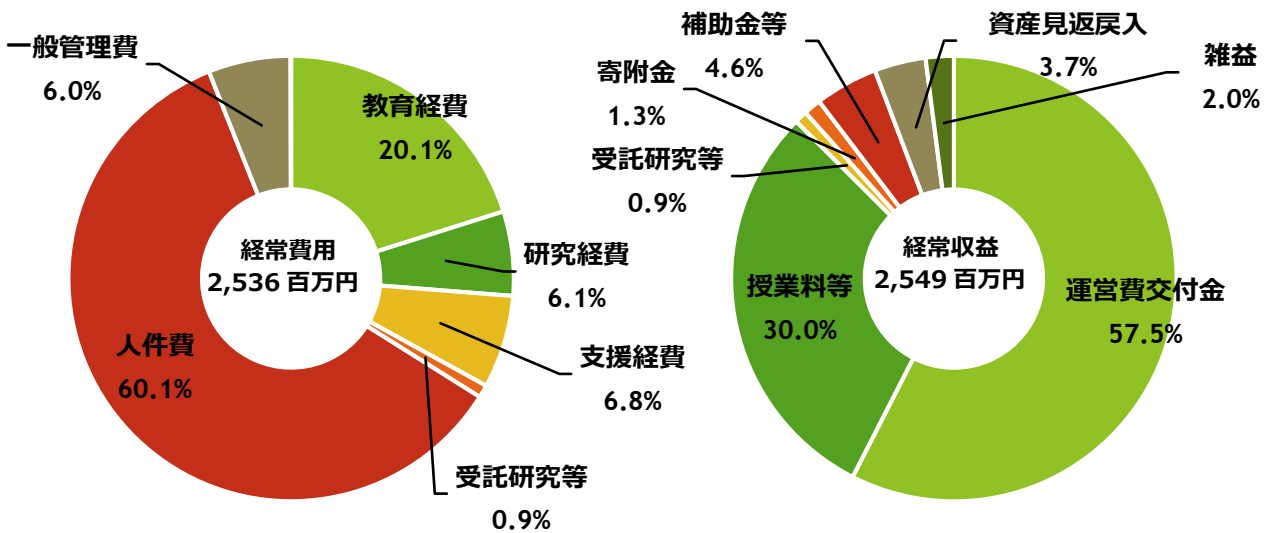
目的積立金取崩額は計上されていないため、当期総利益も1千2百万円となっている。

損益計算書の概要

(単位:百万円)

経常費用	業務費	教育経費	510	経常収益	運営費交付金収益	1,466
		研究経費	155		授業料収益	656
		教育研究支援経費	171		入学料収益	84
		受託研究費	2		検定料収益	23
		受託事業費	20		受託研究収益	2
		教員人件費	1,128		受託事業等収益	20
		職員人件費	394		寄附金収益	32
		合計	2,383		補助金等収益	109
	一般管理費	151	施設費収益		7	
	財務費用・雑損	1	資産見返負債戻入		95	
合計	2,536	雑益	52			
当期総利益			12	合計		2,549

※百万円未満切捨て



4 その他の主要諸表

① キャッシュ・フロー計算書

損益計算書は発生主義により作成されるため、資金の状況とは一致しないことから、資金の状況を把握するために、業務活動、投資活動、財務活動の区分から、当期の資金収支の状況を示した書類がキャッシュ・フロー計算書です。なお、当期末の資金残高は、3億6千万円である。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	162
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	22
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 36
IV 資金増減額	148
V 資金期首残高	211
VI 資金期末残高	360

※百万円未満切捨て

② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにするための書類である。公立大学法人における利益処分方法は、公立大学法人が効率的・効果的に事業を実施し、自己収入の増加あるいは費用の節減等により生じた利益として、設立団体の長が承認し翌事業年度以降に大学で自由に用途を決定できる「目的積立金」と翌事業年度以降の損失の補填のみに用途が限定された「積立金」として処分する方法がある。

③ 行政サービス実施コスト計算書（法人全体）

行政サービス実施コスト計算書は、損益計算書上の費用に加え法人運営上コストとなっている損益外減価償却費や機会費用等を計上することにより、県(県民)が負担している全コストを明らかにするための書類である。当年度の実質的成本は、19億5千3百万円である。

行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I 業務費用	1,636
(1)損益計算書上の費用	2,536
(2)自己収入等	△900
II 損益外減価償却相当額	261
III 引当外賞与増加見積額	△1
IV 引当外退職給付増加見積額	46
V 機会費用	10
VI 行政サービス実施コスト	1,953

※百万円未満切捨て

5 外部資金導入の状況
 (1) 科学研究費助成事業交付状況
 【科学研究費助成事業交付実績】

研究種目	課題番号	所属名	職名	研究代表者名	研究課題名	新規継続の別	補助事業期間開始	補助事業期間終了	令和2年度の直接経費	令和2年度の間接経費	(参考) 研究期間全体の直接経費	(参考) 研究期間全体の間接経費
基盤研究(B)	17H04450	看護学部	教授	中野 綾美	命に向き合う子どもと親のエンド・オブ・ライフへの看護支援モデルの構築と活用	継続	2017	2020	2,900,000	870,000	13,000,000	3,900,000
基盤研究(B)	17H04451	看護学部	准教授	佐東 美緒	医療的ケアが必要な在宅療養中の子どもと家族の災害に備えた協働支援プログラムの開発	継続	2017	2020	1,700,000	510,000	7,300,000	2,190,000
基盤研究(B)	18H03085	看護学部	研究員	中山 洋子	重度・慢性精神障害者のセルフケア能力の評価方法と看護介入モデルの開発	継続	2018	2021	2,300,000	690,000	10,600,000	3,180,000
基盤研究(B)	18H03097	看護学部	教授	野嶋 佐由美	脆弱性を抱えた家族のレジリエンスを促進するケアガイドラインと教育プログラムの構築	継続	2018	2021	2,800,000	840,000	13,000,000	3,900,000
基盤研究(B)	18H03120	看護学部	教授	神原 咲子	地域の全体最適を目指した減災ケアの可視化とツールの開発	継続	2018	2021	2,700,000	810,000	12,100,000	3,630,000
基盤研究(B)	20H03984	看護学部	教授	藤田 佐和	外来治療する高齢がん患者を支える協働型包括的機能評価に基づく統合ケアモデルの開発	新規	2020	2023	2,500,000	750,000	7,000,000	2,100,000
基盤研究(B)	20H04022	看護学部	教授	山田 覚	災害に関連する専門職者・行政と住民とのリスクコミュニケーションガイドラインの提案	新規	2020	2023	2,600,000	780,000	6,100,000	1,830,000
基盤研究(B)	19H01566	社会福祉学部	教授	田中 きよむ	中山間地域の運転免許返納者を含む移動問題と地域共生拠点を活かした課題解決の探求	継続	2019	2021	2,000,000	600,000	7,000,000	2,100,000
基盤研究(C)	18K01195	文化学部	准教授	飯高 伸五	パラオ諸島の戦跡観光におけるサブジェクトとエージェントの民族誌的研究	継続	2018	2020	500,000	150,000	1,900,000	570,000
基盤研究(C)	18K02072	文化学部	准教授	根岸 忠	台湾における居宅介護労働者の労働条件保護の決定プロセスとそのあり方	継続	2018	2020	400,000	120,000	1,200,000	360,000
基盤研究(C)	19K01449	文化学部	准教授	清水 直樹	内閣による議院解散権の制約の政策的帰結:政治的景気循環論による研究	継続	2019	2021	600,000	180,000	1,800,000	540,000
基盤研究(C)	20K00040	文化学部	准教授	吉川 孝	ポルノグラフィにおける性的モノ化の哲学的考察——現象学的倫理学からのアプローチ	新規	2020	2022	500,000	150,000	1,900,000	570,000
基盤研究(C)	20K00527	文化学部	教授	高西 成介	「翻訳」「注釈」の創造性とフィクション生成をめぐる学際的・理論的研究	新規	2020	2022	1,100,000	330,000	2,500,000	750,000
基盤研究(C)	18K10287	看護学部	教授	池田 光徳	がん化学療法による手足症候群および爪囲爪炎の早期検出と新規外用剤による予防的介入	継続	2018	2020	1,100,000	330,000	3,400,000	1,020,000
基盤研究(C)	18K10288	看護学部	助教	森本 紗磨美	消化器がん患者の周術期ヘルスリテラシー支援プログラムの開発	継続	2018	2020	400,000	120,000	2,600,000	780,000
基盤研究(C)	18K10320	看護学部	助教	坂元 綾	糖尿病足病変予防のための看護師のアセスメント力を高める教育プログラムの開発	継続	2018	2020	600,000	180,000	2,700,000	810,000
基盤研究(C)	18K10356	看護学部	助教	塩見 理香	自閉症スペクトラム障害者の対人関係におけるセルフコントロールを高めるプログラム	継続	2018	2020	1,100,000	330,000	3,100,000	930,000
基盤研究(C)	18K10548	看護学部	教授	森下 安子	慢性心不全高齢者の再入院を予防するシームレスケアを創る退院支援ガイドラインの開発	継続	2018	2020	1,100,000	330,000	3,200,000	960,000
基盤研究(C)	19K10907	看護学部	教授	森本 悦子	地域の一般病院通院中の後期高齢がん患者への複合的な外来看護支援モデルの検証と評価	継続	2019	2021	1,200,000	360,000	3,200,000	960,000
基盤研究(C)	19K10933	看護学部	助教	庄司 麻美	がん患者の緩和ケア主体治療へのTransitional Care Model開発	継続	2019	2022	700,000	210,000	2,800,000	840,000
基盤研究(C)	19K10955	看護学部	教授	内田 雅子	慢性病者中心のケア・コーディネーション:事例研究法による看護実践理論の構築	継続	2019	2022	1,100,000	330,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	19K10987	看護学部	講師	有田 直子	血液・腫瘍疾患を持つ青年のSDMを支援する高度実践看護師の教育プログラムの開発	継続	2019	2022	900,000	270,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	19K11012	看護学部	講師	岩崎 順子	低出生体重児のFamilyConfidenceを育成する看護介入プログラムの開発	継続	2019	2021	1,100,000	330,000	3,400,000	1,020,000
基盤研究(C)	19K11041	看護学部	助教	中井 美喜子	人工呼吸器を装着した児と家族のヘルスケア機能を増進するためのケアガイドライン開発	継続	2019	2021	800,000	240,000	2,400,000	720,000
基盤研究(C)	19K11091	看護学部	准教授	高谷 恭子	成人期に移行する先天性心疾患と共に生きる子どもと親の軌跡を説明できるモデルの構築	継続	2019	2022	400,000	120,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	19K11254	看護学部	助教	川本 美香	住民による健康な地域づくりを可能にするplace attachmentの解明	継続	2019	2021	400,000	120,000	2,000,000	600,000
基盤研究(C)	19K11279	看護学部	教授	竹崎 久美子	急性期病院に入院中の認知症高齢者に対する効果的ケア・パッケージの開発	継続	2019	2021	400,000	120,000	1,600,000	480,000
基盤研究(C)	20K10610	看護学部	教授	久保田 聡美	看護の質の向上に貢献する看護師のエンゲージメントモデル開発	新規	2020	2022	1,200,000	360,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	20K10696	看護学部	准教授	森下 幸子	組織学習を支える訪問看護管理者のコンサルテーション力を高める教育支援モデル構築	新規	2020	2022	1,300,000	390,000	2,800,000	840,000
基盤研究(C)	20K10738	看護学部	講師	井上 正隆	術前の心理的準備性向上による術後認知機能障害を防ぐケアモデルの開発	新規	2020	2022	1,600,000	480,000	3,400,000	1,020,000
基盤研究(C)	20K10811	看護学部	講師	山中 福子	心不全重症化予防に向けたアウトカム評価に基づく患者教育連携プログラム	新規	2020	2023	1,000,000	300,000	2,400,000	720,000

研究種目	課題番号	所属名	職名	研究代表者名	研究課題名	新規継続の別	補助事業期間開始	補助事業期間終了	令和2年度の直接経費	令和2年度の間接経費	(参考)研究期間全体の直接経費	(参考)研究期間全体の間接経費
基盤研究(C)	20K10842	看護学部	教授	池添 志乃	発達障害のある子どもと家族の移行を支える協働型看護ケアガイドラインの開発	新規	2020	2023	800,000	240,000	3,400,000	1,020,000
基盤研究(C)	20K10891	看護学部	助教	源田 美香	学童期にある発達障害児の家族の家族ストレスを促進するケアプログラムの開発	新規	2020	2023	900,000	270,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	20K10914	看護学部	教授	瓜生 浩子	患者・家族と看護者間のコンフリクトの発生・悪化を予防する教育プログラムの開発	新規	2020	2022	1,200,000	360,000	3,200,000	960,000
基盤研究(C)	20K10915	看護学部	教授	長戸 和子	慢性心不全患者・家族のアドバンス・ケア・プランニング支援ガイドラインの開発	新規	2020	2022	1,200,000	360,000	3,200,000	960,000
基盤研究(C)	20K10944	看護学部	助教	田之頭 恵里	生体肝移植を受けた子どもの心理・社会的フォローアップケアガイドラインの開発	新規	2020	2022	2,000,000	600,000	2,900,000	870,000
基盤研究(C)	20K10967	看護学部	教授	畦地 博子	障害文化と健常文化を超えて共創する支援のパターンランゲージ	新規	2020	2023	1,100,000	330,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	20K11079	看護学部	講師	小澤 若菜	市町村保健師による医療保険者と連携型の高齢者心不全重症化予防プログラムの開発	新規	2020	2022	1,100,000	330,000	2,700,000	810,000
基盤研究(C)	20K11132	看護学部	准教授	木下 真里	全被災者の健康状態把握を支援するモバイル・ツール開発研究	新規	2020	2022	1,400,000	420,000	3,300,000	990,000
基盤研究(C)	18K02112	社会福祉学部	准教授	遠山 真世	重度障害者の就労支援における工賃向上のための「高知モデル」の構築	継続	2018	2020	200,000	60,000	1,400,000	420,000
基盤研究(C)	18K02158	社会福祉学部	教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICTを活用した多職種連携モデルの構築	継続	2018	2020	100,000	30,000	1,000,000	300,000
基盤研究(C)	18K02340	社会福祉学部	助教	田中 真希	「演じる行為」に着目した介護の実践価値生成と共有化－職場学習論に基づく分析－	継続	2018	2020	400,000	120,000	1,200,000	360,000
基盤研究(C)	19K02191	社会福祉学部	助教	玉利 麻紀(平井麻紀)	社会的マイノリティへの偏見軽減要因の探索 無関心という壁を越えるために	継続	2019	2021	900,000	270,000	2,200,000	660,000
基盤研究(C)	20K02212	社会福祉学部	准教授	西梅 幸治	エンパワメント志向ジェネラル・ソーシャルワークにおける協働アセスメント方法の構築	新規	2020	2022	400,000	120,000	1,700,000	510,000
基盤研究(C)	20K02267	社会福祉学部	教授	長澤 紀美子	ケア視点に基づく性的指向・性自認に関する社会福祉士養成教育プログラムの開発	新規	2020	2022	1,000,000	300,000	3,000,000	900,000
基盤研究(C)	20K02611	地域教育研究センター	教授	鈴木 康郎	東南アジア諸国における「多様な価値の共存」を目指す道徳教育の比較研究	新規	2020	2022	1,200,000	360,000	3,300,000	990,000
挑戦的研究(萌芽)	18K19695	看護学部	教授	神原 咲子	住民参加型モニタリングによる生活環境評価法の開発	継続	2018	2020	1,000,000	300,000	4,800,000	1,440,000
研究活動スタート支援	19K24208	看護学部	助教	竹中 英利子	慢性疾患患者を支える外来看護師のアセスメント能力を育成する教育プログラムの開発	継続	2019	2020	200,000	60,000	700,000	210,000
研究活動スタート支援	20K23138	看護学部	助教	中井 あい	中山間地域の独居高齢者の食環境アクセシビリティに着目したスクリーニングシート開発	新規	2020	2021	1,000,000	300,000	1,800,000	540,000
若手研究	20K12924	文化学部	講師	田中 裕也	三島由紀夫文学における思想系テキストの受容と実践に関する研究	新規	2020	2023	600,000	180,000	1,900,000	570,000
若手研究	18K17512	看護学部	准教授	藤代 知美	統合失調症患者の在宅生活を支援する看護師の交渉コンピテンシー育成プログラムの開発	継続	2018	2021	300,000	90,000	3,100,000	930,000
若手研究	18K17646	看護学部	教授	渡邊 聡子	ICTを用いた妊婦の災害への備えを促進するための介入の効果検証	継続	2018	2021	500,000	150,000	3,300,000	990,000
若手研究	19K19740	看護学部	講師	小原 弘子	難治性褥瘡への多職種在宅褥瘡ケアのマネジメントに向けたアセスメントツールの開発	継続	2019	2021	600,000	180,000	2,300,000	690,000
若手研究	20K19063	看護学部	助教	神家 ひとみ	ICUにおける人工呼吸器装着患者の集中治療後症候群予防のケアガイドライン開発	新規	2020	2023	1,100,000	330,000	1,600,000	480,000
若手研究	18K12968	社会福祉学部	講師	加藤 由衣	省察的実践の理論に基づくソーシャルワーク実践方法と省察ツールの開発	継続	2018	2020	700,000	210,000	1,700,000	510,000
若手研究	18K12999	社会福祉学部	准教授	福間 隆康	障がいのある従業員の組織適応プロセスに関する研究	継続	2018	2021	500,000	150,000	1,500,000	450,000
若手研究	19K14071	社会福祉学部	講師	河内 康文	介護現場リーダーの越境的学習に基づく職場学習の実証研究－混合研究法に基づく分析－	継続	2019	2021	600,000	180,000	1,300,000	390,000
若手研究	20K13673	社会福祉学部	講師	辻 真美	ホームヘルパーが利用者から受けているハラスメントの実態と要因に関する研究	新規	2020	2022	300,000	90,000	900,000	270,000
若手研究	20K13826	社会福祉学部	准教授	三好 弥生	終末期に至る要介護高齢者の食事摂取困難に対する食事ケアモデルの有用性に関する研究	新規	2020	2022	300,000	90,000	900,000	270,000
若手研究	19K14034	健康栄養学部	助教	沼田 聡	ハラル制度対応に向けた豚由来タンパク質に対する超高度同時酵素免疫測定法の開発	継続	2019	2020	1,400,000	420,000	3,200,000	960,000
若手研究(B)	17K17446	看護学部	助教	田中 雅美	トランジションを基盤としたICU新人看護師の看護実践能力向上支援プログラムの開発	継続	2017	2022	0	0	3,200,000	960,000
合計									62,000,000	18,600,000	208,900,000	62,670,000

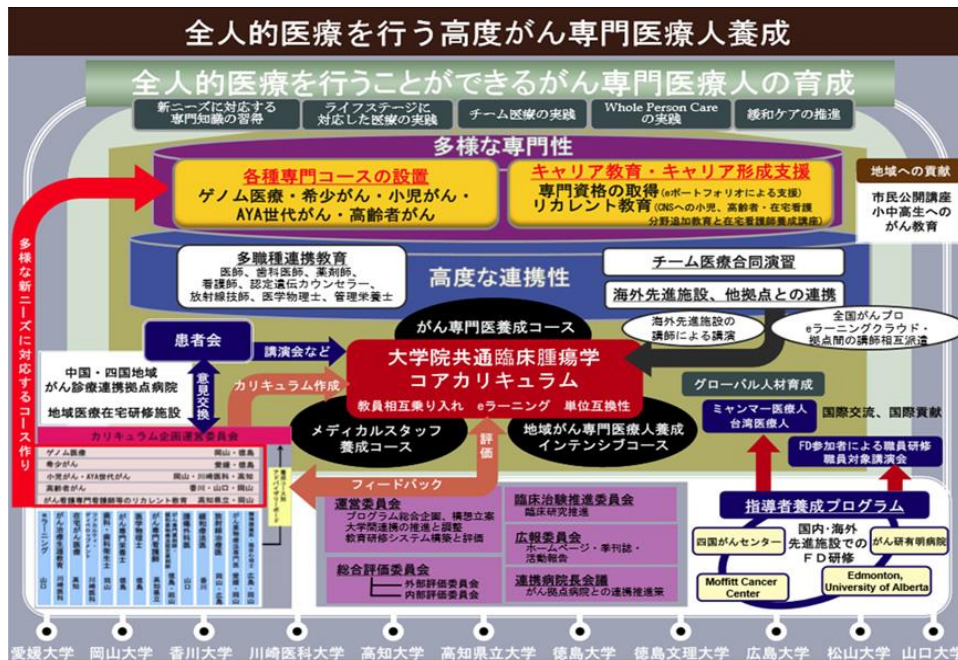
※令和2年度の実施状況・実績報告があった研究(繰越・期間延長課題を除く)について、研究種目・学部・課題番号順に掲載。令和2年度の直接経費・間接経費及び研究期間全体の直接経費・間接経費は交付内定時の金額(調整金は含まない)。職名は、実施状況・実績報告の職名を記載。

(2)【「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクト】

●事業目的

「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクトは、中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、松山大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の11の大学院と、35のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムです。平成19年度に始めました「中国・四国広域がんプロ養成プログラム」から、平成24年度からの「中国・四国がんプロ養成基盤プログラム」を経て、平成29年度から第3期事業と発展しています。

平成29年度からの5年間にわたる第3期事業では、第3期がん対策推進基本計画に盛り込まれるゲノム医療の実用化、小児および希少がんに対するがん医療、さらにAYA(Adolescent and Young Adult)世代や高齢者などのライフステージに応じたがん対策など、新たな視点から優れたがん専門医療人を育成し輩出することを目指しています。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成WGの幹事校として活動しています。最初の5年間は、岡山大学、徳島大学とともにがん看護専門看護師WGとして取り組み、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、中国・四国の看護職の進学の機会を増やすとともに、チーム医療を推進していくがん看護専門看護師の存在意義や専門性、活動内容の理解促進に成果をあげてきました。平成24年度からは、広島大学と山口大学が加わった5大学のWGの幹事校として、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコースⅠ、インテンシブコースⅡを企画し、看護職の看護実践能力の向上に貢献してきました。

平成29年度からは、“小児がんの子どものケア”、“高齢者がん患者の治療とケア”に焦点を当て、教育プログラムを実施しています。また、中国・四国の実情に沿ったライフステージの多様な新ニーズに応える看護の質向上を推進する看護師、質の高い高齢がん患者のケアを創造していく訪問看護師を養成する教育コースを、5大学との連携、地域の保健医療福祉の関連機関との連携体制を強化し、多職種の方々のご支援を得て開講いたします。子どもから高齢者までのライフステージやがんの特性を考慮して、Cancer Trajectoryをたどる人の新ニーズを捉えて対応することのできる高度実践看護師の育成や、すでに実践で活躍されている専門看護師や認定看護師の新ニーズに対応する力を高めるリカレント教育を新たに展開していきます。

がん看護の質向上への貢献

がん高度実践看護師養成コース

がん高度実践看護師リカレントコース

がん高度実践看護師WG インテンシブコース

5大学院がん看護学合同セミナー

各大学の取り組み

幹事校

高知県立大学大学院
看護学研究科

岡山大学大学院
保健学研究科

山口大学大学院
医学系研究科 保健学専攻

広島大学大学院
医歯薬保健学研究科

徳島大学大学院
医歯薬学研究科 保健科学部門

●事業内容

担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	池田 光徳

事業費

年度	交付金額
令和2年度	3,858千円

●がん高度実践看護師教育課程におけるCNS養成と認定の実績

年度	入学者数	修了者数	CNS認定数
平成24年度	5	4	4
平成25年度	2	5	4
平成26年度	1	2	5
平成27年度	3	1	3
平成28年度	2	2	1
平成29年度	4	1	0
平成30年度	2	4	1
平成31年度	2	1	2
令和2年度	2	3	1

●インテンシブコースⅡ

平成24年度からスタートしたがん高度実践看護師WGでは、がん医療の実践現場において質の高いがん看護実践を推進していく中心的存在となる看護職を育成することを目的に、中国・四国のがん看護実践に携わる看護職の方を対象としたインテンシブコースⅡを企画しています。

インテンシブコースⅡでは、5年間の全体テーマを「がん患者のライフステージの様々な新ニーズに応える高度な看護実践の展開」とし毎年テーマを変えて講演会を開催します。令和2年度は、「遺伝性腫瘍と生きる患者へのがん看護」をテーマにWeb配信による講演会を開催し、79人が受講しました。

●がん高度実践看護師(APN)コースⅠ

本学看護学研究科博士前期課程がん看護学およびその他の領域のCNSコースの学生を対象に、がん高度実践看護師の養成および、がん看護をサブスペシャリティとする高度実践看護師の養成を目指し、APNコースⅠを開講し、5人が受講しました。

●がん高度実践看護師(APN)コースⅡ

専門看護師、修士課程修了生、がん看護、小児看護、老年看護に関連する認定看護師を対象に、小児から高齢者までのライフステージやがんの特性を考慮し、がんとともに生きる人とその家族の健康と生活に関わるニーズに応えられる、専門性の高い実践ができる看護師の養成を目指し、平成31年度は4科目合計60時間の講義・演習を開講し、34人が受講しました。

●がん高度実践看護師(APN)セミナー

本学ががん看護学領域を修了し、高知県内で活躍するがん看護専門看護師から、高度な看護実践の実際と6つの役割機能について学び、自己のがん高度実践看護師(APN)像を形成していく機会を得ることを目的として令和2年度は6回セミナーを実施しました。

●がん看護学領域特別講義

本学看護学研究科のがん看護学領域では、大学院生や修了生を対象とした特別講義を開催しています。特別講義では、修了生が後輩である大学院生や修了生に対して、修了後の役割開発のプロセスや日頃のOCNSとしての実践活動について語る機会を令和2年度は2回開催しました。

●チーム医療合同演習

11大学院のがんプロ大学院生が集まり、がん医療に関するテーマについて多職種でディスカッションを行うことで、チーム医療や多職種コミュニケーションの重要性についての学びを深めるチーム医療合同演習に参加しました。

●がん看護合同セミナーⅠ

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムのがん看護専門看護師養成WGである5大学(高知県立大学・岡山大学・徳島大学・広島大学・山口大学)のがん高度実践看護師コースの大学院生を対象として、徳島大学が企画・運営を担当しているがん看護学合同セミナーⅠ「がん患者におけるリンパ浮腫と症状マネジメントの実際」に参画しました。

●アストラルの会

高知県立大学大学院看護学研究科がん看護学領域修了生の会「アストラル」は、がん看護の質向上のための自己研鑽、情報交換、修了生のネットワークづくりの充実を図ることを目的として、①学習会の開催、②メンターシップ、③メーリングリスト等による情報共有、④学会参加、⑤研究、⑥ホームページ・アストラルのブログ作成の活動を行いました。

(3) 奨学寄附金受入状況(過去5年間分)

平成28年度

(単位:円)

寄附を受けた者				金額	寄附者	研究題目
1	文化学部	准教授	清水 直樹	150,000	日本行政学会	選挙制度と政治的景気循環:日本の選挙と経済政策を根拠として
2	社会福祉学部	講師	福間 隆康	200,000	生協総合研究所	中間的就労の活用による生活困窮者雇用拡大のための方策 グリーンコープ共同体の実践と効果の検証
3	地域教育研究センター	講師	野辺 陽子	1,000,000	上廣倫理財団	養子と里子の「出自を知る権利」に関する社会学的研究 -法律関係という変数に着目して-
合計		3件		1,350,000		

平成29年度

(単位:円)

寄附を受けた者				金額	寄附者	研究題目
1	社会福祉学部	講師	福間 隆康	640,000	ひと・健康・未来研究財団	精神障害者の就労継続に関する研究 -自己効力感に着目して
2	健康栄養学部	教授	小林 淳	200,000	高銀地域経済振興財団	高知県特産品のブランド価値を維持・上昇させるための含有量等分析法の確立
合計		2件		840,000		

平成30年度

(単位:円)

寄附を受けた者				金額	寄附者	研究題目
1	看護学部	教授	神原 咲子	2,200,000	Yahoo!基金	誰も取り残さない減災ケアの地図化と社会化
2	看護学部	教授	山田 覚	2,000,000	Yahoo!基金	災害看護支援ネットワークの構築・維持と効率的な運用
3	看護学部	助教	小原 弘子	700,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	在宅療養に関わる医療・介護職への急変対応スキル向上に向けた取り組み
4	健康栄養学部	講師	竹井 悠一郎	1,000,000	公益財団法人 日本栄養・食糧学会	動脈瘤発症の予防と治療を目指した食品に関する基礎研究
合計		4件		5,900,000		

令和元年度

(単位:円)

寄附を受けた者				金額	寄附者	研究題目
1	文化学部	准教授	根岸 忠	1,000,000	公益財団法人 ユニバーサル財団	公的扶助と私的扶助の関係をめぐる日台比較法研究
合計		1件		1,000,000		

令和2年度

(単位:円)

寄附を受けた者				金額	寄附者	研究題目
1	看護学部	准教授	川上 理子	200,000	高銀地域経済振興財団	高齢者の在宅看取りに対する自己効力感と先行要因の明確化
合計		1件		200,000		

(4) 受託研究費受入状況(過去5年間分)

平成28年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	所属	職名	氏名				
1	看護学部	准教授	神原 咲子	200,000	国立研究開発法人 科学技術振興機構	避難移住地における感染症流行予防のための 生活環境モニタリング	平成27年7月29日- 平成28年6月30日
2	健康栄養学部	教授	稲井 玲子	216,000	南国市	食育の実践から「ことばの力」を高める ～主体的・共働的に学ぶ学習(アクティブラー ニング)を通して～	平成28年6月15日- 平成29年2月15日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	6,169,386	高知県商工労働部 新産業推進課	高知県産学官連携 産業創出研究推進事業(新規事業) 「食用カンナの多分野活用の研究」	平成28年9月2日- 平成29年3月31日
4	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	350,000	株式会社アミノエース	食品の賞味期限と脂質酸化	平成29年1月4日- 平成29年3月3日
5	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,564,000	株式会社協和 株式会社あさの	生姜と体温上昇に関する研究	平成29年3月1日- 平成30年3月31日
合計		5件		12,499,386			

平成29年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	所属	職名	氏名				
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,564,000	株式会社協和 株式会社あさの	生姜と体温上昇に関する研究	平成29年3月1日- 平成31年3月31日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	6,053,723	高知県	食用カンナの多分野活用の研究	平成29年4月1日- 平成30年3月31日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	500,000	公益財団法人 高知県牧野記念財団	牧野富太郎博士ゆかり植物の高度利用による 食品・健康・観光産業の創出	平成29年4月1日- 平成30年3月31日
4	文化学部	教授	大村 誠	144,000	情報・システム研究機構 国立極地研究所	合成開口レーダ(SAR)データの偏波特性に着 目した南極域の観測手法の高度化	平成29年4月1日- 平成32年3月31日
5	社会福祉学部	講師	鳩間亜希子	1,600,000	NPO法人介護人材 キャリア開発機構	在宅高齢者を支える介護人材のあり方等につ いての調査研究事業	平成29年7月1日- 平成30年2月28日
6	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	3,000,000	株式会社協和	ブタ由来プラセンタ及びびサイタイの生理活性 評価	平成30年1月5日- 平成30年3月30日
合計		6件		16,861,723			

平成30年度

(単位:円)

No.	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
	所属	職名	氏名				
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,949,012	高知県	食用カンナの多分野活用の研究	平成30年4月1日- 平成31年3月31日
2	地域教育研究 センター 文化学部 文化学部	教授 准教授 准教授	清原 泰治 宇都宮千穂 清水 直樹	1,231,956	安芸市	「安芸市少子化対策強化基本計画策定のため の調査・研究委託業務」	平成30年5月1日- 平成31年3月29日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	605,715	株式会社アミノエース	イタドリ葉部含有ポリフェノールの機能性	平成31年1月22日- 平成31年1月25日
合計		3件		7,786,683			

令和元年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学研究科 看護学部 看護学部	教授 教授 准教授	神原 咲子 山田 寛 木下 真里	2,500,000	国立大学法人 大阪大学	災害対応に資するPLRの事前整備と利用モデルの検討	平成31年4月1日- 令和2年3月31日
2	文化学部	准教授	根岸 忠	1,000,000	公益財団法人 日本台湾交流協会	外国人労働者受入れをめぐる労働市場法政策の日台比較-外国人非熟練労働者に焦点をあてて	平成31年4月1日- 令和2年3月31日
3	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	1,940,000	株式会社 協和	生姜摂取後の血流に関する研究	令和元年11月1日- 令和2年3月31日
合計		3件		5,440,000			

令和2年度

(単位:円)

	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	大学院 教授	神原 咲子	2,500,000	国立大学法人 大阪大学	災害対応に資するPLRの事前整備と利用モデルの検討	令和2年4月1日- 平成3年3月31日
2	健康栄養学部	教授	稲井 玲子	495,880	高知県	令和2年度食生活実態調査事業	令和2年11月11日- 平成3年3月31日
合計		2件		2,995,880			

(5) 受託事業費受入状況(過去5年間分)

平成28年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成28年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成28年4月1日-平成29年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	5,691,395	高知県中央西福祉保健所	退院支援体制推進事業	平成28年4月14日-平成29年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	1,906,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成28年5月17日-平成29年3月31日
合計		3件		11,022,395			

平成29年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	8,967,000	高知県	退院支援事業	平成29年4月25日-平成30年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成29年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成29年5月19日-平成30年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	2,934,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成29年6月6日-平成30年3月31日
合計		3件		15,326,000			

平成30年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	13,950,000	高知県	退院支援事業	平成30年4月1日-平成31年3月31日
2	地域教育研究センター	教授	清原 泰治	1,231,956	安芸市	安芸市少子化対策強化基本計画策定のための調査・研究委託業務	平成30年5月1日-平成31年3月29日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	2,934,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	平成30年6月1日-平成31年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	2,719,000	高知県	平成30年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	平成30年6月4日-平成31年3月31日
合計		4件		20,834,956			

令和元年度

(単位:円)

		代表教員		金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	16,233,000	高知県	退院支援事業	平成31年4月1日-令和2年3月31日
2	看護学部	教授	内田 雅子	1,960,000	高知県	糖尿病保健指導連携体制構築事業	平成31年4月19日-令和2年3月31日
3	社会福祉学部	講師	河内 康文	3,512,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	令和元年5月13日-令和2年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	2,719,000	高知県	令和元年度高知県介護職員喀痰吸引等研修事業	令和元年6月25日-令和2年3月31日
合計		4件		24,424,000			

令和2年度

(単位:円)

	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	13,749,000	高知県	退院支援事業	令和2年4月1日- 令和3年3月31日
2	看護学部	教授	内田 雅子	4,492,020	高知県	糖尿病保健指導連携体制構築事業	令和2年4月6日- 令和3年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	2,100,000	高知県	令和2年度高知県介護職員喀痰吸引等 研修事業	令和2年8月11日- 令和3年3月31日
合計		3件		20,341,020			

(6) その他受入状況(過去5年間分)

平成28年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成28年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成28年4月1日-平成29年3月31日
合計		1件	20,000,000		

平成29年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成29年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成29年4月1日-平成30年3月31日
合計		1件	20,000,000		

平成30年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成30年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成30年4月1日-平成31年3月31日
合計		1件	20,000,000		

令和元年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	森下 安子	20,000,000	高知県	平成31年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	平成31年4月1日-令和2年3月31日
2	渡邊 浩幸	13,200,000	高知県	“IoP (Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化	平成31年4月1日-令和2年3月31日
3	渡邊 浩幸	400,000	高知県牧野記念財団	牧野富太郎博士ゆかり植物の高度利用による食品・健康・観光産業の創出	平成31年4月1日-令和2年3月31日
4	渡邊 浩幸	500,000	株式会社ファンケル	コーン由来のASG含有抽出物の内臓脂肪増加と血中LDL上昇の抑制効果の検証	令和元年11月1日-令和2年3月31日
合計		4件	34,100,000		

令和2年度

(単位:円)

	研究者	金額	相手先	事業名	期間
1	渡邊 浩幸	13,200,000	高知県	“IoP (Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化	令和2年4月1日-令和3年3月31日
2	清原 泰治	1,817,000	文部科学省	持続的な産学共同人材育成システム構築事業	令和2年4月1日-令和3年3月31日
3	藤田 佐和	3,858,000	文部科学省	多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材養成プラン」事業	令和2年4月1日-令和3年3月31日
4	森下 安子	20,000,000	高知県	令和2年度高知県中山間地域等訪問看護師育成講座	令和2年4月1日-令和3年3月31日
5	河内 康文	3,512,000	高知県	高知県キャリア教育推進事業	令和2年4月1日-令和3年3月31日
合計		5件	42,387,000		

6 学長助成事業等の状況

【学長助成事業実績】

(単位:千円)

事業名	助成費	備考
本学の教育研究分野を紹介する広報誌作成事業	2,869	
総合情報センター・図書館改革委員会	600	
池図書館電動集密書架更新	18,689	
東洋経済「SDGsに取り組む大学特集 第2段」掲載	1,320	
第25回日本在宅ケア学会学術集会	300	
合 計	23,778	

【戦略的研究推進プロジェクト事業実績】

(単位:千円)

事業内容	助成費	備考
高知県立大学の学術研究の充実及び高知県の課題解決を目指し、特に重点的に本学を特徴づけるテーマ1～5のいずれかにおいて、教育研究力を格段に高めようとする取り組みに対し、経費を補助することにより、教育・研究のイノベーションを促すことを目指す。	6,099	
合 計	6,099	